

レベル	Core		
科目群記号	G	科目群	知的財産
科目番号	11	科目名	知的財産
研修時間	75 分	実施形態	講義
評価方法	確認テスト（講義とは別に 30 分）		

<概要>

URA 業務における知的財産権の位置づけを明確化した構成。特に研究者とのコミュニケーションにおいて、どのように会話を構成すれば研究内容の把握が可能かという点について、知的財産権の観点から解説している。

<達成目標>

1. 研究者とのコミュニケーションの中から発明を発掘し、技術を理解し、権利として獲得すべき発明の成果を見極める。
2. バックグラウンド IP やフォアグラウンド IP についても見解を述べることができるスキルを身につける。
3. 研究と知的財産権の関係性を把握し、過去の事例も話ができる。

<キーワード>

知的財産権・特許・著作権・データベース・バックグラウンド IP・フォアグラウンド IP・ベンチャー起業支援

<内容>

知的財産権の知識がいかに URA の活動にリンクするかということ、バーチャルの事例を用いて解説。特に URA が研究者とコミュニケーションを行う際、どのような観点を持つことが重要かということについて、知的財産権の観点からアプローチしている。また、国プロ等の競争的資金獲得や、企業との共同研究を行う際にいかに知的財産権が重要かということについて解説し、過去の海外の有名な事例も紹介している。